



令和 7 年 8 月 2 8 日
垂井町立岩手こども園

先月から始まったプール遊び。プール遊びが始まった頃は水しぶきにドキドキしていた子も両手をついてワニ泳ぎやフープくぐりをしたり「先生、見てて!」と水に顔をつけたりして遊ぶ姿が見られるようになりました。まだまだ暑い日が続きますが、水分補給をしながら、元気に過ごしていきたいと思います。

かぼちゃの赤ちゃん、
見つけた!

栽培活動



「スイカ、大きくなっているよ!」「カボチャができています」と嬉しくて友達や保育士に話したり「早く食べたいな」「もう食べられる?」と収穫を楽しみにしたりしています。地域の方と一緒に植えたピーマンやナス、きゅうりはたくさん収穫することができ、切ったり焼いたりして食べています。野菜が苦手な子も食べてみると…「おいしい」「もっと食べたいな」とおかわりをしていました。地域の方と子どもたちの愛が込められた野菜の味は格別です。



虫とのふれ合い



トンボがいっぱい飛んでいる!



園庭や園周辺の木からセミの鳴き声が聞こえてきます。虫取り網を持った子どもたちは、どこから鳴き声がするのか耳を澄ましながら探しています。また、園内では幼虫から育てていたカブトムシが成虫になりました。飼育ケースの中を覗いて、「カブトムシの女の子、いた!」「ゼリー、全部食べてる」と元気いっぱいのカブトムシに大喜びの子どもたちです。

校長先生との交流（５歳児）



岩手小学校の校長先生と一緒に遊ぶことを楽しみにしていた５歳児の子どもたち。校長先生が来園されると、「校長先生、今日は何して遊ぶの？」とワクワク！校長先生が用意して下さった寒天を使って遊びが始まりました。寒天の感触を楽しんだ後は型抜きをしたり、紙皿やクリアカップに入れてカラフルなジュースやカレーライスなどを作ったりしました。『次は何色の寒天を入れようかな？』と考えたり、ストローの中に入った寒天を取り出して麺にしたりして夢中になって遊ぶ子どもたちの発想の豊かさに驚かされました。校長先生、ありがとうございました。

感触遊び

先生が持っている物、
何だろう？



３・４歳児 寒天遊び



１・２歳児 春雨遊び



保育士が寒天や春雨を見せると、『何だろう』と見つめたり、『早く触りたい』と手を伸ばしたりと興味津々の子どもたち。「ツルツル！」「冷た～い」と話しながら、握ったりお皿やお椀に入れたりしていました。「見て！できたよ」「ご飯だよ」と見立て遊びをしたり、友達に「〇色ちょうだい」と言葉でやりとりをしたりしながら、感触遊びを楽しんでいました。